

カリキュラム設計担当者養成プログラム（上級編）
「学位プログラムレベルの評価と授業科目レベルの評価をつなぐ」
（文部科学省教育関係共同利用拠点事業）

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、下記のように、カリキュラム設計担当者養成プログラム（上級編）「学位プログラムレベルの評価と授業科目レベルの評価をつなぐ」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

【趣旨】

「何を教えたか」から、「何を学び、身に付けることができたのか」に着目する「学修者本位」の高等教育への転換は、『我が国の高等教育の将来像（答申）』（平成17年1月）以降、日本の高等教育政策において一貫して追求されてきた基本路線であり、『2040年に向けた高等教育のグランドデザイン（答申）』（平成30年11月）でも強力に打ち出されています。学修成果の習得に向けた大学教育は、どのように設計・実施・評価・改善すればよいのか。いかなる教学マネジメントの仕組みを構築すればよいのか。この課題に焦点化し、確かな理論に基づく実践知を構築していくことは、高等教育開発における喫緊の課題と言えます。

本講座では、教育方法学（能力論、学習論、評価論）・高等教育開発論の専門家である松下佳代氏をお招きし、学修成果に着目しながら学位プログラムレベルの評価と授業科目レベルの評価をつなぐにはどうすればよいかについて、具体例をもとにご講演いただきます。

本講座（上級編）を受講された方には、お申込みに応じて受講証明書を発行します。ただし、その場合は、平成30年9月に実施した講座（初級編）の受講を要件といたします。

【日時】 平成31年3月19日（火）10:00～12:00

【会場】 九州大学 伊都キャンパス 日本ジョナサン・KS・チョイ文化館

<https://www.kyushu-u.ac.jp/f/34233/20181001ito.pdf> ※キャンパスマップ75番です。

※本会終了後、13:00より同会場において、九州大学全学FD「3つのポリシー見直しの方針について」（九州大学関係者限定）を実施いたします。

【講師】 松下佳代（京都大学 高等教育研究開発推進センター・教授）

【定員】100名（先着順）

【参加費】無料

【対象】学修成果に基づく大学教育に関心のある大学教職員、大学院生

【共催】九州大学 教育改革推進本部

【参加申込】 <http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/form/#form20190319>

ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

【申込締切】3月12日（火）17:00（ただし、定員に達し次第、受付を終了します。）

【その他】

- ・当日は報告書等利用のための写真撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。
- ・駐車場は限られておりますので、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

Tel: 092-802-6070 E-mail: kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp（★を@に置き換えて下さい。）

（タイトルに【3/19 カリキュラム設計担当者養成プログラム】と記載して頂きますと幸いです。）

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。次世代型大学教育開発センター ウェブサイト：<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上